



MISATO Town Assembly

美郷町議会だより

2020 **1** No.53

発行/宮崎県美郷町議会
編集/議会広報広聴特別委員会 広報部会

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1
TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137

- 新年のご挨拶2P
- 第2回臨時会・第4回定例会3~4P
- あれからどうなった?~追跡調査~5P
- 町政を問う!~第4回定例会一般質問~ ...6~9P

- 所管事務調査報告・議会トピックス10P
- 定期全員協議会11P
- 美郷町の元気づと/編集後記12P

議会だよりはホームページからでもご覧になれます。



田代神社の神主の他、水道検針、議会だよりの広報モニターと頑張っています。



長友一政さん
(西郷地区)

都城市から渡川へ。
今度家族を呼び寄せたいなあ!



竹内淳さん
(南郷地区)

大分県から渡川へ。
彼女募集中!先着1名!



衛藤宏一さん
(南郷地区)

現在、特訓
中です!



中邑旭さん・水町亮斗さん・中邑カツヨさん
(南郷地区)

孫が福岡の農業高校を卒業し、帰ってきてくれ大変うれしいです。



ボランティアでデイサービスの利用者に笑顔をお届けしています。



長友クミ子さん
(西郷地区)

保育園の屋外トイレを作っています。
柱は園庭にあった桜の老木です。



日比野真也さん
(北郷地区)

牛1頭100万目指して、頑張るぞー!



本田和巳さん
(北郷地区)

謹んで新年のご挨拶を 申し上げます

美郷町議会議長 甲斐 秀徳



あけましておめでとうございます。町議会を代表しまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様におかれましては、晴れやかな新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より、町政運営並びに議会活動に深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、国内ではいろいろな自然災害に見舞われた1年でした。九州北部豪雨と大きな台風の襲来があり、特に関東地方では、数十年に一度の非常事態になり、地域によっては、長期にわたり不便な生活を余儀なくされました。美郷町では、台風の襲来や接近はありましたが、幸いなことに、人的被害はありませんでした。このような災害を教訓として、県や市町村が出す避難情報や防災気象情報による適切な避難行動や、日頃からの備えも重要であると考えております。また、美郷町では、災害発生時における支援活動に関する協定を建友会とも結んでいることも、心強い支援になると考えております。

一方、本町においては、昨年3月には企業版ふるさと納税の制度を活用した「第1回西の正倉院みさと文学賞」の贈賞式があり、美郷町の情報発信と観光PRに繋がるものと期待しております。また、4月には九州初となる「みやざき林業大学校」が開校され、林業後継者の育成や流入人口の増加による林業の活性化に弾みがつくものと大きな期待をしています。

美郷町が力を入れております農林産物等の地域資源を活用した6次産業化についても、積極的に研修会を開催し、農商工の連携及び地産地消の推進が期待されます。

町議会といたしましては、昨年同様、議会改革を協議する場として「議会改革等調査特別委員会」を設置しております。これまで以上に議会改革を進めるとともに、議会力・議員力の向上に努めてまいります。そして、町民のみなさまと対話をしながら誰もが美郷町に住んでいて良かったと感じていただける町づくりを目指して、引き続き一所懸命取り組んでまいります。

これからも町議会への更なるご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和元年の美郷町議会

タブレット導入

令和元年6月よりタブレット導入しました。一議会で数百枚にも及ぶ紙での議案の配付は行わず、ペーパーレスとなりました。また、リアルタイムで条例の検索やネットでの資料収集が可能となるほか、災害時の情報共有などに活用しています。

定期全員協議会（勉強会）

議長発案で、毎月一回定期的に全員協議会を開催しました。各担当より事業についての説明を受けたり、ある事案に対して議員同士で意見を述べ合う議員間討議などを行いました。（11Pに掲載）今後も定期的に研究や勉強を行います。

第2回 臨時会

町長・副町長の給与 3ヶ月10%カット 条例案 全会一致で可決

◎議案第69号「町長及び副町長の給与の減額に関する条例」

ふるさと納税返礼品に関して、納税返礼品として相応しくない品質の物を届け、町民や関係者の信頼を著しく損ねた責任の一端を表して、令和元年11月1日から令和2年1月31日までの3ヶ月間、町長・副町長の給与月額100分の10に相当する額を減額する条例案が全会一致で可決されました。会議では、再発防止策の徹底や、業者選定に関して質問がなされました。(ふるさと納税返礼品問題については11P掲載)

◎議案第68号「工事請負契約の変更について」

県単林道災害復旧事業 林道宇目・須木線 災害復旧工事の設計変更に係る議案が上程されました。消費税(10%)に関する質問や着工・変更手続きに関して質問がありました。

反対

この工事は安全性を考慮し増額しなければならない案件であったらうが、事前着工・事後報告については反省をする必要がある。

氏名	山本 文男	中嶋 奈良雄	山田 恭一郎	川村 義幸	川村 嘉彦	黒田 仁志	富井 裕瑞	森田 久寛	園田 義彦	那須 富重
賛否	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○

賛否一覧 ○賛成 ●反対 ※甲斐秀徳議員は議長であるため表決には加わりません。

第4回 定例会

補正予算は一般会計 1億3,886万円の増額補正

令和元年第4回定例会が、12月6日から10日までの5日間、開催されました。

人事院勧告に伴う職員給与等の増額を含む補正予算や、奨学金貸与条例の改正議案、教育委員会教育委員の同意案件等、追加議案を含め32件が上程されました。

第4回定例会 補正予算

みやざき林業大学校の受講者を美郷町に 林業大学校宿舍整備設計委託 1,006万円

主な補正予算の内容

○みやざき林業大学校宿舍新築工事設計委託料 1,006万円

自宅通学が困難な受講生のため、宿舍を整備し町内への転入・就労を促進することを目的に行うもので、宿舍10戸分の設計委託料。

○ふるさと納税返礼品 2,800万円

決済手数料・代行手数料 1,403万円

ふるさと納税の歳入で7,000万円増額を見込んでおり、それに伴う返礼品の増額補正、代行手数料等の増額補正。

○ジビエ解体加工施設に地域おこし協力隊員配置

94万円(報酬・共済費・活動費等)

美郷町ジビエ解体加工施設が、平成31年4月より稼働しているが、解体加工から営業まで施設運営の人材育成を目的とし、地域おこし協力隊員を配置するもの。

第4回定例会 同意案件

美郷町教育委員会教育委員 大野英樹さんに同意

令和2年2月20日をもって黒木謙志委員が任期満了になることから、後任に大野英樹さんの同意案件が上程され、原案通り可決されました。

大野さんは宮崎牛飼育者として大規模経営に取り組む傍ら、美郷町消防団西郷分団副分団長としても指揮統制能力を発揮されており、陸上長距離走等のスポーツ活動をはじめ、居住地区の文化財保存継承活動にもすすんで取り組んでいます。

第4回定例会 条例改正議案等

奨学金貸与条例の改正案 賛成多数で可決

◎議案第92号「美郷町育英奨学金貸与条例の一部を改正する条例」

この条例の要点と賛否一覧は以下の通りです。

- ・ 高校生の貸与金額 (改正前) 月額3万円以内 → (改正後) 月額2万円以内
- ・ 大学生の貸与金額 (改正前) 月額4万円以内 → (改正後) 月額5万円以内
- ・ 定住による返還免除 (改正前) 返還期間の全部の数年間 (改正後) 1年ごとの定住で1年ごとにおいて定住しないと返還免除が確定しない。 → 1年ごとの返還金の免除が確定

【主な提案理由】

(貸与額について) 国の政策により高校授業料無償化が推進され、国からの就学支援金も充実してきている。町としても高校生就学支援補助金の交付を実施している。奨学生が将来、過大な負債を背負わない様にする為にも高校生の貸与月額を減額。一方で、大学等の貸与額を月額5万円とし、年間総額で国公立大学の授業料を少し超える額となるよう増額している。

(定住による返還免除について) 定住による返還免除規定を緩和する方向で改正。更なる奨学生定住促進につなげたい。

反対

【主な反対討論の内容】

片親世帯や低所得の世帯が増加している。奨学金の未納については、人数も減り、未収金も減っているため、基金の運営に支障があるとは言いがたい。よって、高校生への貸与金額の条例改正には反対する。

一口メモ

育英奨学金

返還滞納額 17,899,495円
(令和元年10月31日時点)

基金残高 280,962,400円
(平成30年度末時点)

氏名	山本 文男	中嶋 奈良雄	山田 恭一郎	川村 義幸	川村 嘉彦	黒田 仁志	富井 裕瑞	森田 久寛	園田 義彦	那須 富重
賛否	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○

賛否一覧 ○賛成 ●反対 ※甲斐秀徳議員は議長であるため表決には加わりません。

◎議案第76号「美郷町第2号会計年度任用職員の給与等に関する条例」ほか14件

臨時・非常勤職員制度の適切な運用を図るために改正されるもので、令和2年度より臨時・非常勤職員のうち、要件を満たす職員は「会計年度任用職員」として任用されます。

これにより、給与や待遇の改善が期待されます。

※議案一覧・議決結果はホームページからもご覧になれます。



あれからどうなった？ ～追跡調査～



美郷町議会では、過去に行った一般質問のその後を定期的に調査しています。今回は、その一部を掲載します。

西の正倉院・百済の館の通年開館について ～山本文男議員～

- 【一般質問】 少ない入館者数にもかかわらず、通年365日開館している。せめて南郷温泉の休館日に合わせて、2つの施設も休館にすべきと考えるが何う。
- 【当時の答弁】 平成31年4月から温泉の休館日に合わせて休館する方向で調整している。
- 【追跡調査】 本年4月から温泉の休館日に合わせて休館している。(令和元年6月11日回答)

山口原線の早期改良について ～中嶋奈良雄議員～

- 【一般質問】 小黒木・山口原線の改良工事について、早急な改良が必要と思われるが、この取り組みについて何う。
- 【当時の答弁】 平成26年度より改良工事が始まっている。思うように進んでいないが、事業費がつけば早くできる。予算が付き次第である。
- 【追跡調査】 平成26年度より交付金事業に取り組んでいるが、要望額に対しての配分が50%程度であったため、事業の進捗としては思うように進んでいないのが現状。今年度は例年以上の配分があったことから令和2年度事業を含めて、1工区完了となる計画としている。(令和元年6月11日回答)

青少年派遣交流事業について ～森田久寛議員～

- 【一般質問】 合併前から旧村毎に実施されている交流事業を、町内小中学校をまとめて、同じ派遣事業として実施すべきと思うが。
- 【当時の答弁】 派遣交流事業について、平成24年度に検討委員会で協議した結果、従来の形で実施してきた。対象児童生徒の減少による交流先との人数バランスや渡航費用高騰などの課題も有り、再考の時期を迎えている。
- 【追跡調査】 平成31年度の韓国派遣交流事業は南学園7年生で継続実施。豊見城市交流事業は平成30年度から北学園と田代小の5年生合同で実施。今後は各交流先や各学校・保護者等の意見を聴取しながら、修学旅行実施を念頭に調整ができないか検討。(令和元年6月11日回答)

空き家対策事業等について ～園田義彦議員～

- 【一般質問】 現在の空き家対策支援事業の補助金の増額で人口対策と美しい故郷づくりに取り組む必要があると思われるが考えを何う。
- 【当時の答弁】 補助金の増額については一般支援住宅建築支援事業との兼ね合いもあり、困難でないかとも考えられるが、移住定住促進・景観作り等から考えると検討の余地はある。
- 【追跡調査】 年間の予算額を定めており、補助金の額を増すと補助金を受けられない者が多くなることが懸念される。特に、移住定住希望者は即対応しないと、補正を待ってからでは他の移住先を探すことになるため、一件あたりの補助金の増額は考えていない。(令和元年6月25日回答)

町政を問う

一般質問

令和元年第4回定例会の一般質問は、12月9日、10日の2日間の日程で行われ、6名の議員が一般質問を行いました。主な質問と答弁の内容は次の通りです。

また、本会議でのやりとり(会議録)がホームページで閲覧でき、一般質問もすべて見ることができますので、ぜひご覧下さい。(議会終了後、会議録の調製等に3月程度かかりますので、あらかじめご了承下さい。)



レイクランド西郷 庭園の植栽管理について

山本 高齢化率の高い美郷町だが、社会参画を目指す高齢者の労働力は町の大きな財産だと思う。庭園の管理の一部をシルバー人材センターに委託してはどうかと思うが町長の考えを伺う。

町長 委託した企業体がシルバー人材センターの方に仕事を一部出すという形が良いと思う。

山本 管理費の削減のため、植栽の中の立木等を整理し、管理のしやすい身の丈にあった庭園に移行してはと思うが伺う。

町長 管理のしやすい庭園にしていきたい。



山本 文男 議員



広大な敷地の石畔レイクランド

北郷日向を結ぶ代替バス運行について



乗車人数減少によって廃線が心配される代替バス

山本 病院、買い物等バスは北郷の住民にとって大切なライフラインだ。来年度、県の補助無しでも運航を継続するのか伺う。

町長 減便も視野に入れて、日向市、門川町とも協議し、なんとか継続していきたい。

議会を見にこんね!

議会傍聴アンケートより(抜粋)

- ・こんな機会もうけていただいて良かった!身近に考えられる質問・答弁で誰でも気軽に傍聴出来ると思った。(70代女性)
- ・自分の聞きたいことが聞けて良かった。(70代女性)
- ・美郷町のことを賢明に考えておられる事が理解できました。(60代女性)
- ・身近な質問で町民のためになることを祈ります。(70代女性)

入場するには簡単な受付票を記入するだけ。どなたでも傍聴できます。出入りは自由です。ご都合の付く時間にお越し下さい。議場は段差もなく、車いすの方も傍聴できます。

次の定例会は、
3月5日(木)開会予定です。

町の医療体制について

園田 町長は今後、美郷町の医療現状を考えたうえで、令和2年4月から南郷診療所を無床化の方向にするとの事であるが、医師確保についてどのような要望活動を行っているか。また、今まで通り医師の確保が出来れば従来通りの医療を行う事は当然だと思われる。もし無床化になったとしても時間外と土・日・祝日の救急対応は出来ないものか。地区民からは相当心配される意見が多く聞かれる。又、北郷診療所は定期的な出張診療という方向であるが 具体的にはどの様になっているのか答弁を求める。



園田 義彦 議員

町長 出張の度に要望活動を幾度となく行った。今までの体制を続けられる方が一番いいと思うが、医師の数だけでなく働き方改革を含め、医師やスタッフの働く環境を整えながら美郷町全体の医療を守るためにも無床化という方向でいきたい。

総院長 西郷病院の機能を向上させて、時間外及び土・日・祝日の医療体制についても西郷病院に集中させ美郷町ワンチームという考え方で南郷と北郷をしっかりと支えていく。北郷診療所については 毎日午前中の診療業務ができる様な体制を目指したいと考えている。

園田 南郷から西郷間の交通体制について伺う。

町長 関係機関との協議等必要と考える。



山田 恭一郎 議員

西郷病院への移動手段確保は

山田 北郷診療所は12月から医師の産休に伴い長期休診となった。北郷診療所を頼りにしている住民にとっては、公共交通手段が乏しく西郷への移動手段が限られ、大きな不都合となっている。緊急対策として早急に北郷診療所と西郷病院間のシャトルバスの運行が必要だと考える。

町長 西郷の上区から西郷病院間を運行している「へき地患者輸送バス」の空いているときを利用していきたい。交通関係の当初予算については、全てを網羅することはできないが、少しでも不都合を解消し、地域間で不平等にならないように対策したい。

北郷診療所～西郷病院 患者輸送バス 運行表

運行時間 【行き】北郷診療所発(8時00分)～西郷病院着(8時12分)
【帰り】西郷病院発(13時00分)～北郷診療所着(13時12分)

利用料金 無料

運行日 火曜日・金曜日を基本に運行(運行日は下記のとおり)

1月	21日(火)	24日(金)	28日(火)	31日(金)
2月	4日(火)	7日(金)	14日(金)	18日(火)
	21日(金)	28日(金)		
3月	3日(火)	6日(金)	10日(火)	13日(金)
	17日(火)	24日(火)	27日(金)	31日(火)

問い合わせ先:美郷町役場健康福祉課 ☎66-3610

町道・林道の維持管理について

川 村 町道・林道は美郷町民にとって重要な生活道であるが、どのくらい舗装をしているのか、又、今後の計画について伺う。

町 長 町道の生活道はある程度、舗装は出来ている。今後は維持、保守を主体に行っていきたい。

建設課長 生活道はある程度出来ている。山間部で地域の重要な施設のある所は、地域の要望で検討したい。林道舗装は新設で6,000 m～7,000 m位行っている。



川村 嘉彦 議員

町道・林道の除草について

川 村 除草は業者に委託しているキロ数はどのくらいか。又、除草する月は指定しているのか伺う。

建設課長 業者に委託しているところは、地域別・路線別に委託している。

町 長 その時々地域の要望に応じて対応している。

台風等の防災対策

川 村 傾坂（土手）の木の伐採はできないか。大木になると台風や風で災害が起きやすくなると思うが。

町 長 基本的には所有者が伐採して欲しい。どうしても伐採できない危険な場所は町が対応したい。



黒田 仁志 議員

森林環境譲与税の用途について

黒 田 森林環境譲与税の用途について、町長は本業に使いたいと言っていたが、具体的な用途について、今のお考えをお伺いしたい。

町 長 ホームページに公開し国民の審判を受け、理解を得られるものであれば、ある程度は出来るのでは。とりあえず本年度分は図書館の書架、林地台帳整備、担い手対策等に充てる。基金に受け入れ、用途を明確にして使っていく。今後は林業整備に直結する形で使っていきたい。木育や、架線施業への補助も考えたい。

黒 田 ①山林労務者への安全装具の配布や自伐林家の講習受講などができないか。

町 長 町内従事者は約230名程度いる。エピペン（注①）なども含め検討を進める。

黒 田 ②安全大会、救助訓練などを行っては。

町 長 安全性を高めるのはやぶさかでない。救急救命士を交え町民への意識付けを含めながら、防災ヘリや県危機管理課等と色々な形で出来ないか考えてみたい。

黒 田 ③ひなたのチカラ林業経営者に対し高性能機械の貸与を行っては。

町 長 貸与よりも補助を考えたほうが良いのでは。山主の所得向上や林家の育成になり、譲与税の目的に合っているか精査したい。

黒 田 ④森林国営保険の掛け金への補助を行っては。

町 長 不平等性を考慮して、問題ないと考えられれば、やってもいいのかもしれない。災害時の分配など協議しながら検討したい。

黒 田 ⑤小規模バイオマス発電を設置稼働してはいいかがか。

町 長 真剣に検討したい。小規模バイオマスを持つ自治体などを視察させ、丁寧に検討したい。

黒 田 ⑥町内の事業体、所有者代表等で協議会を作り、検討してほしい。

町 長 そういった形で検討していきたい。

注① エピペン® …ハチ刺傷などによるアナフィラキシーに対する補助治療剤。

椎野あじさいロードの今後

中嶋 農林大臣賞・花の観光地作り大賞を受賞した椎野アジサイロードという全国に誇れる観光資源を町長は、どう考えているか。

町長 葉化病になったアジサイを東大に調査依頼するも、原因不明で対処方法が分からず、克服出来ていない。株を抜いて100万円かけて植え替えても難しかった。土を入れ替えたとしても、同じ事の繰り返しにならないか不安もある。椎野地区の住民の高齢化が進む中、違う部分で考えても良いのではないかと。椎野地区の方々を復活させて欲しいということであれば考える必要があるが、葉化病の克服がネックである。



中嶋 奈良雄 議員



葉化病が心配されるあじさいロード

サイクリングを活用した観光振興の考えは



サイクリングの休憩所としても使用される北の郷

中嶋 サイクリングで多くの人々が来るようになった。自転車立てや休憩所があると、もっと知名度が上がるのではないかとされる。

町長 北の郷のトイレ前に、北部産業さんが自転車立てを設置している。また、サイクリングロードとして新聞等でも高評価を受けているので、休憩する場所の利活用で利便性を図るということであれば、考えていきたい。

議員のひと言コーナー

サボテンを見上げて

中嶋奈良雄 議員



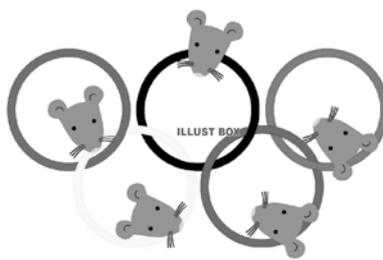
自宅下道路横に植えた50cmのサボテンが、台風・寒さにも負けず伸び続けて6.2mになりました。

今年は、雨や台風が多く、米がいつもの年より大分減収だったようです。消費税も10%になり、収量も少なかったため、値上げするチャンスだったかも…。

サボテンのように高くなると良いのですが…。

良い年でありますように…

山田恭一郎 議員



親の7回忌を終え、自分が我がファミリーの最年長であることに気づかされました。人生70代が一番おもしろいと言われますが、本当でしょうか？いよいよ私もその年代に突入します。

「いつまでも有ると思うな親と金。無いと思うな運と災難！」

幸運より災難の方がたくさん思い出の中に残っています。

今年の「ねずみさん」は全ての人に幸運の思いをたくさん下さいませように。

遊休地に山菜莢の花を咲かせたい

川村義幸 議員



山菜莢(サンシュウコ)とは漢方薬の一種で国内では珍しく、輸入がほとんど。

北川町に少しだけ植えてあります。

春先に黄金色の花をつけ、秋には赤い実を付けます。その身が漢方薬になるのです。

美郷町にある多くの遊休地や耕作放棄地に山菜莢を植えて、実った実を漢方薬の原料としてお金にし、花で花見の観光客を呼ぶ。

そんな黄金色の花を咲かせる山菜莢を植え遊休地・耕作放棄地をなくせたらなあ。

「道の駅うきは」の経営を調査

～文教産業常任委員会所管事務調査～

1. 調査日 令和元年10月30日(木)
2. 調査場所 福岡県うきは市「道の駅うきは」
※10月29日は森林・林業活性化議員連盟九州大会(長崎市開催)に出席

ポイント!



- ・観光や農業を通しての情報発信基地として整備。
- ・総事業費…7億1,500万円
- ・総売上(平成30年度)…9億8,700万円
- ・利用者()…63万人
- ・道の駅ランキング(九州じゃらん)では2016年から4年連続1位



多くの人で賑わう「道の駅うきは」

- ・第三セクターでありながら、市からの指定管理料は発足時の2年間受けただけであり、現在は毎年市に1千万円ほど寄附している。
- ・大都市圏と接しており、年間を通して果物が品揃えできる。
- ・「うきはブランド」として広告費を使わずとも情報発信が出来ている。
- ・定年退職した人が農業を始め、道の駅に出荷するなど、やりがいづくりにつながっている。

議会トピックス

医師の派遣を要望



8月7日に引き続き、10月17日に福祉保健部長や県医療業務課へ、医師派遣のお願いを行いました。

議員からは、病院や診療所の重要性を訴える意見のほか、安全安心な生活のためにも、従来通りの医師派遣をお願いしたい旨の意見が出されました。

議会としては県庁を訪れる度に要望活動を行っておりますが、今後も更に積極的に要望活動に取り組みます。

【一口メモ】

現在の医師の数

- 南郷診療所：2名
(うち県派遣医師1名)
- 西郷病院：4名
(うち県派遣医師2名)
- 北郷診療所：1名
(12月1日より不在)

更なる道路整備を



日向土木事務所、国土交通省に続き、10月17日に県土木整備部へ要望活動を行いました。

要望内容は以下の通りです。

依然として改良が望まれる箇所もあることから、更なる整備促進を要望しました。

《主な要望箇所(国道のみ掲載)》

- (国道388号)
 - 舟方工区の整備促進
 - 門川町庭谷～北郷黒木間における松瀬工区の整備促進
 - 南郷鬼神野新屋敷～椎葉村大河内中山間の早期事業化
- (国道446号)
 - 東郷町多武ノ木～児洗間の局部改良整備の早期着手

勉強会を実施

ふるさと納税返礼品問題／美郷南学園タブレット導入状況

10月24日、11月20日に定期全員協議会として勉強会を開催しました。

これは、町が抱える問題や取り組んでいる施策について理解することを目的として、議会改革の一環として行っているもので、テーマによっては議員間同士での討議を行うこともあります。

今回は、10月24日に政策推進室より「ふるさと納税返礼品の問題」について説明を受け、11月20日は町立学校で初めて導入された「タブレットの導入状況」について視察を行いました。

○ ふるさと納税返礼品の問題

【経緯】

- 10月6日 10時 美郷町からの返礼品「宮崎県産黒毛和牛薄切り 800g」が脂身が多い品が届いたとの批判のツイートがインターネット上で騒動になっているのを職員が気づき、事実確認を開始。
- 15時 町のホームページで事実確認している旨を掲載。
- 18時 事実確認が取れたことをうけ、町のホームページ等で謝罪文を掲載。再発防止として、返礼品の一部を取扱停止。
- 20時40分 ツイートした当事者の方に謝罪。
- 21時 ツイートした方を含めて問題になった品を40名に送っていた事を確認。

※その後連絡の取れた39名のうち、脂身が多いと感じた11名の方には代替品の送付、寄附金の返還を行っている。

【改善策】

- ・返礼品の案内表示については、品質等を詳しく記載し、誤解のないようにする。
- ・返礼品の品質確保等対応に支障が出る可能性が発生した場合、返礼品受付の制限を行うなど、確実な人員確保と配置をした上で返礼品を扱うこととする。また検品のルールやマニュアル、製品規格書を作成して、従事者の客観性と各従事者の一貫性を保つための教育の徹底を行う。
- ・返礼品取扱事業者の協議会の設立を行い、品質管理と衛生管理の徹底を図る。

議会としては対応が早かったことを評価し、再発防止を望みます。

○ 美郷南学園タブレット導入状況



全ての教科で活用が期待される



小学校低学年でも使い方はバッチリ



英語の授業の一コマ

美郷南学園では、生徒1人につき1台のタブレットを貸与し、学校内で授業等に活用していました。国語の授業では発表の動画を撮影し振り返りを行ったり、体育の授業ではマット運動の撮影を行い、技のポイントやコツについて動画を見ながらグループで話し合いを行っていました。

また、2020年度から小学校において必修化されるプログラミング教育を見据えた授業も行われており、県内でも先駆けた先進的な取り組みとして注目されています。今後、町内の全学校において、ICTを活用した教育が進むことを望みます。

美郷町の元気びと

魅力ある農業にするために

親子で菌床椎茸栽培に取り組んでいる北郷宇納間在住の柳田竜佑さんにインタビューをしました。



―後継者になつたきっかけは？

子どもの頃あこがれていた職業は、消防士や自衛隊員でした。しかし根っからの勉強嫌いで進学について、まともに考えていませんでした。そして、兄が家業とは別の仕事をすると言うことで、自然と後継者になる道を選びました。

―今後の菌床栽培拡大や、担い手などの問題をどのようにお考えですか？

雇用の場として信頼ある職場にしたいと考えています。誰もがあこがれる魅力ある農業にするためにも、菌床栽培だけにとらわれず、多種多様なことに挑戦していきたいです。



―沖縄伝統芸能エイサーを行っている柳田さん。エイサーグループ「琉星会」のリーダーとしての顔も持っていますか？

美郷町と言えば！といった中の一つにエイサーがでてきてくれればうれしく思います。今のエイサーのメンバーの中には町外のメンバーもいます。そういったメンバーも美郷町を愛してくれています。

美郷町が好きなら、エイサーが好きならが集まれる場として、活

動していきたいと思っています。

―活力ある町であるために、議会に対しての要望はありますか？

活力ある町のためにも、活発な議会であることを望みます。議員さんについては、まず選挙時の公約をしっかりと実行し、守ってもらいたいと考えます。それが実行されたら信頼できる議会になると思います。そうなったときに改めて要望させていただきま

す。

お忙しい中、インタビューにお答えいただき、ありがとうございます。

今後とも若い力で、農業・エイサーグループをみんなで頑張ってください。

(取材 中嶋 奈良雄)



編集後記

2018年の4月号より、私達6名で広報紙を担当し今回で8回目となります。

この間 出来るだけ町民の皆様が読みやすく親しみを抱いてくれる様に心がけて参りました。

初めての試みではありましたが、現在広報モニターである、北郷の奥井博貴さん 西郷の長友一政さん 南郷の甲斐糸波さんのご助言等を頂きながら進めてくる中で町民の皆様方から評価を頂く様になりました。

この紙面をお借りしまして改めてお礼を申し上げます。この広報紙が町民の皆様方に配布されるのは1月後半と思います。このメンバーでの発行は最終号となります。

この2年間大変お世話になりました事にも合わせてお礼を申し上げます。

園田 義彦

(編集)

美郷町議会

広報広聴特別委員会

広報部会

部長……園田 義彦
副部長……中嶋奈良雄
委員……山本 文男
黒田 仁志
那須 富重

オブザーバー

甲斐 秀徳

※この議会だよりは1部 28.7円でできています。

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1
TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137